

言語・文学委員会分科会の設置について

分科会等名：文化の邂逅と言語分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	言語・文学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>言語・文学委員会の設定した課題「日本語の将来への提言」のための作業部会として、複数の文化の接触がもたらす言語変化とスタンダードの問題を検討する。</p> <p>現在の日本は急速なグローバル化の波の中で、外国からの文化、経済、政治をはじめとする多分野の情報の流入のみならず、海外からの移民の増加や日本人の海外ビジネスへの進出など、「国語」の境界が絶えず揺れ動く状況にある。現在、あるいは過去の諸外国の類似の事情に照らして、このような状況にある「国語」あるいは「日本語」の問題を検討した上で、今緊急に必要とされる対策を審議することを目的としている。</p>
4	審議事項	異文化接触に伴う言語の変化と、現在の日本語のあり方に関する審議に関する事
5	設置期間	<p>期限設置 年 月 日～ 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p>
6	備考	